

平成23年度主な分掌の評価表

1, 教務係

今年度の重点目標

- ①生徒の学力向上を目指す
- ②校務が円滑に行えるように計画・立案する。
- ③生徒の出席状況の把握と選考指導
- ④生徒の豊かな人格形成を助ける。

※評価【〔達成度〕 A：十分 B おおむねよい C：不十分】

目標	評価項目	評価の観点
①	授業アンケートを実施し、その結果を利用した授業改善への反映	授業評価を実施し、授業改善に努めたか
①②	教科シラバスによる計画的授業と定期考査の工夫	計画的な授業が展開でき、学習内容の定着が確認できたか
①	年3回（3年は2回）の実力テストの結果を利用した学習活動への反映	結果を基に生徒に適切な指導できたか。適切に準備後処理が出来たか
①②	授業時数の確保	時間割変更が的確で授業時間が確保できたか
①②	試験時間割・監督の日程	計画的な試験対策勉強が出来る環境を作れたか
①②	年間計画を適切に作成できたか	年間の様々な行事を適切に配置し、生徒の豊かな人格形成の手助けとなったか
③	学校自己評価の充実	学校自己評価をとりまとめ、外部に公表できたか
②④	LHRの計画・設定	学年・クラス運営に効果的な計画・内容であったか
②	校内教研・テーマ学習会の立案・実施	研修結果が生徒指導に反映できるよう研修内容・講師選定・時間確保が出来たか
③④	生徒の出席状況の把握と先行指導が出来たか	毎日の出席状況や1/6、1/5オーバーした生徒を把握し、出席の改善が出来たか
②	各種奨学金を生徒に紹介し、奨学金の受給を広げる	一覧表の配布や説明会を実施し、奨学金を生徒に紹介できたか
②	奨学金主催団体への事務手続きを円滑に行う	奨学金名簿を作製し、必要書類を適正に提出できたか。

2 進路指導係

重点目標	今年度の目標
①	R-CAPを中心とした、キャリア教育の推進を図り、自己理解・職業観の形成をもとにした進路指導を実施する。
②	生徒に適切な進路状況を提供するとともに、生徒の進路状況を把握し、担任団の進路指導の援助を行う。
③	生徒が進路選択をする際には、自分の経験を活かしながら、自主的な進路選択を行わせる。そのために、適切な経験の場を保障する。

※評価【〔達成度〕 A：十分 B：おおむねよい C：不十分】

重点目標	評価項目	評価の観点
①	3年間を見通したキャリア教育を計画し、実施する中で、ぶれない	「進路の手引き」等の発行物を有効に活用し、計画通り進路指導ができたか

	進路指導を行う。	たか。
②	適切な進路情報を随時提供し、生徒の自己理解、職業理解を深める。	進路情報の提供は適切に行えたか。
②	生徒の成績を把握し、その分析を行い、職員団に投げかけることで、職員全体で生徒の学習状況を把握できるようにする。	生徒の成績分析と、発信は適切に行うことができたか。
③	各係と連携しながら、職業体験の場を生徒に提供し、生徒の職業理解を深める。	さまざまな体験の場を提供し、有効に活用させることができたか。
③	生徒の学習の場を保障することで、生徒の確かな学力向上を促し、一人でも多くの生徒が第1志望へ合格するように援助する。	補習などが適切に実施できたか。また、生徒の希望に沿った進路実現を実行することができたか。

3, 生徒指導係

今年度の重点目標

①いじめ・暴力をなくす。 ②足並みをそろえた生徒指導。 ③携帯電話の使用について考えさせる。 ④貴重品の自己管理を徹底させる。
--

※評価【 〔達成度〕 A：十分 B：おおむねよい C：不十分 】

目標	評価項目	評価の観点
①	いじめ・暴力行為に関して啓蒙活動を行う。またいじめ暴力が起こった場合、反省をしっかりとさせる。	生徒が、いじめ・暴力があってはならないことであることを認識できているか。
②	生徒指導関係の決定事項を全職員徹底する	生徒、保護者から足並みのそろわないことを指摘されたか。
③	年度当初に全校集会を行い、携帯の使用について考えさせる。また通年で使用についての注意を呼びかける。	携帯電話の使用について自己抑制できるようになったか。
④	学校生活に必要なない貴重品をもちこませない。またロッカーを各自で施錠させて貴重品を保管させる。私物については記名をさせる。	盗難が減少したか。

4, 生徒会

今年度の重点目標

- ①生徒会本部役員のリーダーシップのもと全校が一丸となった学校づくりをすすめる
- ②クラス・クラブ・委員会など様々な生徒集団の中で自立と自治の力をつけさせ、民主的人格形成を目指す
- ③地域・保護者に開かれた活動を生み出し、広く社会性を身につけさせる。

※評価（達成度）A:十分 B:おおむねよい C:不十分

目標	評価項目	評価の観点
①	本部役員の企画力・行動力を育みリーダー集団として成長させる。	予餞会・西高祭など各種イベントを主催運営することにより、自らの組織力や行動する力を高めたか。
①	委員会活動をはじめとする、日常の生徒会活動を活性化させる。	各委員会はそれぞれ活発に企画運営し生徒会の活性化を推進したか。
②	話し合いにより一致点を見つけ協力体制をつくる力を身につけさせる。	太鼓の伝統的な指導を受け継ぎ、生徒会全体あるいは個人の精神的よりどころとできたか。
②	太鼓の伝統を引き継ぐ。	生徒総会における方針や各イベントの企画立案を通して討議・決定・実践・総括のプロセスを身につけたか。
②	集団指導体制を通して豊かな資質を育む	イベントなどを通していろいろな学年・クラスを超えた生徒・先生の交流をはかり豊かな人間性を身につけたか。
③	地域および他校との交流をすすめる。	他校との交流あるいは地域的な活動を通して他から学ぶ力や社会性を豊かにしたか。

5, 防災整美

今年度の重点目標

- ①管理箇所の点検や防災の推進を図る。
- ②年間を通して校舎内外の整備と美化に努める。
- ③全校生徒、職員での清掃活動を徹底する。
- ④学習環境や地球環境の保護意識を高める。

※評価【 〔達成度〕 A:十分 B:おおむねよい C:不十分 】

目標	評価項目	評価の観点
①	各分担箇所の管理と防災意識の啓発	破損箇所の発見・修理箇所の点検・管理箇所の安全確保できたか。
①	防災意識の啓発とそなえ	生徒の防災に対する意識の啓発と、迅速な防災訓練の実施ができたか。
②③	通学路清掃の推進。	各クラスで積極的かつ活発に清掃活動を実施・整美委員会としての清掃活動の実施ができたか。
③④	ゴミ分別の徹底。	ゴミの分別が環境に与える影響を理解させ、身近な学習環境から大きく地球環境までを保護する意識を育成・職員の分別作業への参画できたか。

6, 広報係

今年度の重点目標

①HP, 発行物の充実化

※評価【 [達成度] A:十分 B:おおむねよい C:不十分 】

目標	評価項目	評価の観点
①	学校案内の作製発行	製作過程の取組状況、内容に関するアンケートの実施
①	学校案内ダイジェスト版の作製発行	製作過程の取組状況、内容に関するアンケート実施
①	ホームページの作製運営	製作過程の取組状況、定期的な管理運営。
①	西高ニュースの作製発行	製作過程の取組状況、内容に関するアンケートの実施
①	「西高の教育」の作製発行 (視聴覚機材の管理と整備)	製作過程の取り組みの状況、保護者からの反応
①		職員室、大会議室、体育館、多目的ホールにある視聴覚機材の管理・整備